みどりの地球を みどりのままで　●ホームページ http://www.greencoop.or.jp/

GREEN ACTION 20th
20年目のきょうも、人と地球にやさしいアクション！

共生の時代

号外

●発行：グリーンコープ共同体理事会　●編集：共生の時代・編集部　●〒812-8561 福岡市博多区博多駅中央街8番36号博多ビル7階　TEL092(481)7923 FAX092(481)7876

パレスチナの人々や子どもたちの生命を奪わないでください！

昨年12月27日、「イスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザ空爆」というニュースが世界を駆け巡りました。その攻撃は住民が避難していた国連機関の学校にまで及んでいます。空爆とその後の地上戦によって、1月6日までに約700人のパレスチナの人々が殺され、そのうち20人が子どもたちだと報じられています。

グリーンコープはパレスチナのオリーブオイルの民衆交易に取り組んでおり、パレスチナの歴史を共有しながら、私たちにできる連帯を模索していこうとしていた矢先の衝撃的なニュースでした。現地で繰り広げられている惨状に、パレスチナの人々の平和を願う私たちは驚きと悲しみでいっぱいです。

このような状況の中、グリーンコープが連帯しているパレスチナのNGO組織であるPARC（パレスチナ農業復興委員会）とUAWC（パレスチナ農業開発委員会）を含むNGO団体から、声明と緊急支援のお願いがオルター・トレード・ジャパンをとおして届けられました。グリーンコープ共同体理事会は、緊急救援キャンペーンに賛同すると共に、パレスチナからの声明を組合員へ発信することにしました。

パレスチナオリーブオイルの生産者組織PARCを中心としたパレスチナのNGO団体から届けられた緊急声明

世界中のみなさん、イスラエルによる大虐殺に沈黙しないでください！

イスラエルによるパレスチナ攻撃が再び行われている…。攻撃開始からわずか4日のうちに380人が殺され、負傷者も2,000人近くに達しました。私たちが伝えることは、人間の身に起きている現実なのです。犠牲になった動物の数を数えているわけではないのです。

この身の毛がよだつような行為は、イスラエルによって過去60年間に行われた数々の虐殺のなかで最もひどいもののひとつです。その上、イスラエル「国家」は、これが単なる始まりにすぎないと断言しているのです。なんという国家なのでしょうか！

こうしたイスラエルの発表を聞いて、どうして国際社会は黙り込んでいられるのでしょうか？ 2年以上も完全に封鎖され、包囲攻撃に晒されてきた人びと。そうした状況下を生き延びるため闘ってきた人びと。そうした無実の人びとの殺戮に、国際社会はあたかも同意しているかのように見えます。

戦時において一般市民を保護するという国際法はどこにいってしまったのでしょうか？

イスラエル軍はガザ全域で、非武装の市民に対して最新式のミサイルを使用しています。ガザ地区の人びとはこれまでで最も激しい攻撃に苦しんでいます。拝金主義、権力欲、そして完全な人種差別に駆られ、もっとも進んだ文明が、もっとも凶悪な犯罪に手を染めているのです。

わたしたちパレスチナの市民社会団体は、この攻撃は一時的なものではなく、パレスチナ人が結束する試みを弱体化させる目的で、イスラエルによって綿密に計画されたものだと信じて疑いません。実際に、私たちはイスラエルが分断統治を利用するだろうことを警告し続けてきました。そして指導者たちに対しては、溝を深めるような行為は停止し、人びとの利益を最優先課題として西岸地区およびガザ地区の人びとの結束を守るよう訴えてきました。

わたしたちは、市民社会団体の役割に基づき、下記の要請事項に沿った行動計画を実現するよう要請します。

1．国連、国際社会に対して、ガザ地区のパレスチナ人に対する野蛮な武力侵略を直ちに停止させ、明らかな戦争犯罪である攻撃を行っているイスラエルへの制裁措置を求めます
2．アラブ世界と全世界の友人たちに、パレスチナの人びとの自由・独立・返還の権利が保障されるよう支援を求めます
3．パレスチナの各党派や政権に対し、早急に国内統一された綱領を宣言することを求めます
4．ガザ地区内において、市民社会団体による物資及び人道支援が行えるよう整備を求めます
5．狭義的な派閥闘争は止め、国内の問題解決に努めることを求めます
6．人びとには、各政党に対してどんな方法を使ってでも圧力をかけ、政治的逮捕を停止させ、ファタファ及びハマス両者の政治犯の早急な釈放を求めます。人びとには、政治的逮捕の停止及び、ファタファ、ハマス両者の政治犯の早急な釈放のために、各政党に対して圧力をかけることを求めます
7．わたしたちは、これまでに勝ち取ってきた自由のかけらを守るため、また奪い返されることを防ぐため、闘い続ける必要があります
8．国際機関、人権団体に対しては、ガザ地区への援助が行えるよう調整し、パレスチナの市民団体と連携するよう求めます

下記に署名した各市民社会団体は、ガザ地区の人びとへの財政的及び人道的支援のためのキャンペーンを開始します。このキャンペーン本部はラマラにあるPARC事務所とし、ガザ地区ならびに西岸地区にあるキャンペーン賛同団体の各事務所が活動拠点となります。キャンペーンに関与する全ての賛同団体は、あらゆる団体への協力を求めます。

2008年12月31日

Agricultural Development Association (PARC)
Palestinian Hydrology Group
Union of Agricultural Working Committees(UAWC)
Land Research Center
Youth Development Association
Palestinian Farmers' Union
Palestinian Center for human development (Nama')
Arab Agronomists Association
Union of Saving and Credit Associations
Rural Women Development Society

パレスチナオリーブオイルをとおして パレスチナとの国際的な平和連帯を グリーンコープは構築していきます

パレスチナでは女性や子どもたちも一緒になってオリーブを収穫する

終わりのない戦いはいつまで続くの？

パレスチナの悲劇は、2000年もの長い間、ユダヤの人々が国をもたず、ヨーロッパで差別・迫害され、その悲しい歴史の集大成であるかのようにナチスに大虐殺されたこと、そのためにユダヤの人々の一部が「神が約束されたシオンの地」に帰り、国を作りたいと願ったこと、に起因しています。私たちは、ユダヤの人々の悲しい歴史に想いをいたすとき、その願いに同情を禁じえません。

しかし、ユダヤの人々が「シオンの地」を去って、すでに2000年の時間が経過し、そこにはパレスチナの人々が住んでいました。そして、1947年のイスラエル建国と、ともなって発生した第一次中東戦争のイスラエルの勝利は、その地からパレスチナ人を追放しました。また、1967年に発生した第三次中東戦争のイスラエルの勝利は、隣国ヨルダンの一部であった、そして現在はパレスチナ自治政府が統治すべき地として国際的に認められているヨルダン川西岸地区やガザ地区をイスラエルの占領下に置くことになりました。そして、この占領に対する抵抗闘争が、パレスチナの人々によって間断なく続けられ、この抵抗に対するイスラエルによる報復として、今回のような過大と思われるような軍事力の行使が繰り返されてきました。

私たちはしたがって、このような悲劇を終わらせるためには、パレスチナの人々がイスラエルの建国そのものは容認すること、と同時に、イスラエルがヨルダン川西岸地区やガザ地区の占領を止め、パレスチナ国家の独立を認めること以外にないと信じています。

オリーブに平和への願いを込めて

パレスチナの人々は今、終わりの見えないイスラエルの占領下にあって、移動の自由さえ制限され、希望もなく、苦しい生活を余儀なくされています。グリーンコープは、そのようなパレスチナの人々と2004年に出会い、かの地の人々が暴力の連鎖から解放され、イスラエルとの平和共存に到達するためには、何よりもその民生の改善が必要であると考え、「パレスチナのオリーブオイル」の民衆交易をはじめました。

平和の象徴であるオリーブはパレスチナの人々の生きる糧。パレスチナの人々はオリーブオイルに、「平和に生きたい」という願いを精一杯込めて、私たちに届けているのです。

ガザ地区・パレスチナ民衆への緊急救援キャンペーン

◆「フードバスケット」による支援

戦火のもとで、医薬品はもとより、食料の確保にも苦しむガザ地区の人々に向けて、グリーンコープが民衆交易で提携しているPARC（パレスチナ農業復興委員会）とUAWC（パレスチナ農業開発委員会）を含むNGO団体から、「フードバスケット」による支援が呼びかけられています。

フードバスケット…1セット50ユーロ（6500円）
粉ミルク、干しイワシ、乾燥豆、フムス（ひよこ豆のペースト）、ソーセージ、ビスケット、乾燥ナツメ、ろうそく、おむつ、生理用ナプキン、オリーブオイルせっけん、胡麻のお菓子

「フードバスケット」のための支援として、グリーンコープは約150万円を拠出します。

◆日本政府外務大臣中曽根弘文さんへの要請文と駐日イスラエル大使ニシム・ベンシトリットさんへの抗議文の提出

駐日イスラエル大使
ニシム・ベンシトリット殿　　2009年1月9日

ガザ地区に対する軍事攻撃の即刻停止を求めます

私たちは、平和の象徴でもあるオリーブの産地パレスチナの人々と、オリーブオイルで繋がった交易団体ならびに消費者団体です。そしてオリーブオイルの購入を通して、パレスチナでオリーブ栽培を通して生きるための経済活動に取り組む人々の力になろうとしています。

私たちは、12月27日に貴国の軍隊が開始したガザ地区への空爆、1月3日には地上戦も展開されるという軍事攻撃に、身を切られるような驚きの念を抱き情勢の悪化とガザ地区に暮らす人々の状況に深く憂慮しております。

報道によれば、27日の空爆開始以来1月5日迄に520人の犠牲者と2500人の負傷者が出ているとのことです。また、1月3日にガザ地区北部からの地上軍の侵攻を開始してから5日までのパレスチナ・ガザ地区での死者は70人、更にそのうち32人が子供や女性であると報じられています。

ガザ地区に暮らす人々は、これまで受けてきた経済封鎖や人権抑圧に加え、今回の攻撃でさらに肉体的、精神的に困難を強いられています。食料や医薬品の搬送、電気や燃料の供給、通信手段などを遮断され、生活必需品の不足と寒さのなかで爆撃の恐怖に脅える子供たちの状況は想像を絶するものです。

私たちは、いかなる状況においても民間人に対する軍事攻撃は容認されてはならないと考えます。ガザの武装勢力による無差別ロケット攻撃も、貴国の政府による多数の民間人を巻き込む大規模軍事攻撃も、共に非難されるべきものと考えています。そして、人間としての尊厳と生きる権利を奪われた環境も許されてはならないと考えます。

今回の貴国の軍隊による強硬な攻撃は、紛争の平和的な解決を遠のかせるものであり、即刻停止されるよう嘆願申し上げる次第です。

また、多数の負傷者や病人の早急且つ適切な治療を可能とする環境、医薬支援物資の搬入、そして食料はじめ電気など生活必需品の供給などを保証されるよう、ここに要請するものです。

㈱オルター・トレード・ジャパン
特定非営利活動法人APLA
生活協同組合連合会グリーンコープ連合
生活協同組合あいコープみやぎ
生活協同組合連合会きらり
パルシステム生活協同組合連合会

日本国外務大臣 中曽根弘文　殿　　2009年1月9日

イスラエル軍によるガザ地区への軍事攻撃を即刻中止させてください

私たちは、平和の象徴でもあるオリーブの産地パレスチナの人々と、オリーブオイルの輸入を通して繋がった交易団体ならびに消費者団体です。私たちは、12月27日にイスラエル軍が開始したガザ地区への空爆、1月3日には地上戦も展開されるという軍事攻撃に、身を切られるような驚きの念を抱き情勢の悪化とガザ地区に暮らす人々の状況を深く憂慮しています。

報道によれば、27日の空爆開始以来1月5日迄に520人の犠牲者と2500人の負傷者が出ているとのことです。また、1月3日にガザ地区北部からイスラエル兵が地上戦のために侵攻を開始してから5日までのパレスチナ・ガザ地区での死者は70人、更にそのうち32人が子供や女性であると報じられています。

ガザ地区に暮らす人々は、これまで受けてきた経済封鎖や人権抑圧に加え、今回の攻撃でさらに肉体的、精神的に困難を強いられています。食料や医薬品の搬送、電気や燃料の供給、通信手段などを遮断され、生活必需品の不足と寒さのなかで爆撃の恐怖に脅える子供たちの状況は想像を絶するものです。

私たちのパートナーであり、オリーブオイルを生産し出荷している西岸のパレスチナの人々は、ガザ地区に暮らす同胞との連絡も断たれ安否を気遣い、自分たちも厳しい状況にありながらも心からの支援として自らの食料を分かち合おうと立ち上がっています。

ガザの人々、ひいてはパレスチナの人々にとって必要なことは、同じ人間として尊重され、人間らしく生きることができ、子供たちが希望を持って毎日を生きられる平和な環境です。パレスチナの人々は過酷な状況にあってもオリーブを栽培し、野菜や花を栽培し、経済的な自立に努力を惜しまず子供たちの未来を願って生きています。私たちに届けられるオリーブオイルはそんなメッセージを運んできています。

現在、日本は国連安全保障理事会の非常任理事国であり、紛争の平和的解決に取り組む平和構築委員会の議長国でもあります。私たちは日本政府に対し、パレスチナ・ガザ地区の事態に対して即刻適切な対応をとられるようお願いするものです。とりわけ、国連安保理声明による「暴力の即時停止」を全面的に支持すると共に、イスラエル政府に対して、人道的観点から軍事攻撃の即刻停止と人道的支援物資搬送の保証とを強力に申し入れて頂きたく、ここに要請する次第です。

㈱オルター・トレード・ジャパン
特定非営利活動法人APLA
生活協同組合連合会グリーンコープ連合
生活協同組合あいコープみやぎ
生活協同組合連合会きらり
大地を守る会
パルシステム生活協同組合連合会